

Panasonic®

取扱説明書

8V型ワイドVGAモニター 2DIN AVシステム
地上デジタルTV/DVD/CD内蔵HDDカーナビステーション

 Strada

品番 **CN-L800SED**



安全上のご注意

はじめに

ナビゲーション

オーディオ

BLUETOOTH

別売品

そ
設定

の

困ったとき
他

必要なとき

ご使用前に、「安全上のご注意」(P.8～11)を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、説明書とともに大切に保管してください。

HDD

 **VICS**

DVD
ROM/VIDEO

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO
TEXT

SD
HG

DOLBY
DIGITAL

SRS
CS Auto DX

 **gracenote.**

MP3
DIGITAL

JBL

 **Bluetooth**

Made for
 **iPod iPhone**

保証書別添付

● スタイリッシュデザイン

インパネにフィットする一体感

ニッサン セレナ専用*に設計されたデザインのため、インパネとの一体感や見栄えの美しさが際立ちます。また、ボタンやLEDなども専用設計になっており、よりスタイリッシュな仕上がりを実現しています。

*型式：ニッサン DBA-C26/FC26/NC26/FNC26



● 8インチの高画質大画面

見やすく、使いやすい

8インチの大画面を採用しました。従来のサイズのナビゲーションに比べ、地図はもちろん地上デジタル放送なども大きく見るとともに透過率の高いパネルを使用しているため、より鮮やかに表示できるようになりました。

また、タッチキーサイズも大きくなるため、操作しやすく使いやすいナビゲーションです。



本書の読みかた

- タッチキーとナビゲーションユニットのボタンを、下記のように描き分けています。
例) 行き先設定 案内開始 決定 : タッチキー
AUDIO MENU 現在地 : ナビゲーションユニットのボタン
- 別売のリモコンについて→P.18、19

● 充実したナビ機能

新感覚ユーザーインターフェース

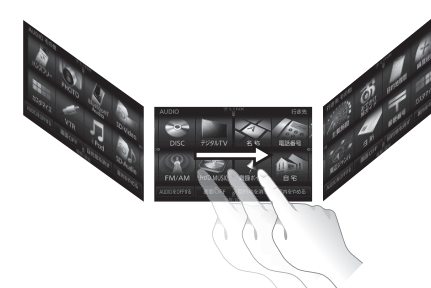
普段は地図を広く見せ必要のときにだけボタンを表示させるダイレクトランチャー機能や、画面の切り換えや地図のスクロールなどをドラッグ・フリック操作でできる機能を搭載しました。

- **ダイレクトランチャー (P.35)**
必要な時だけ、ボタンを表示させることにより、地図を広く表示できます。



ランチャーメニュー：
よく使う機能を登録すると、地図から簡単に機能を呼び出せます

- **ドラッグ・フリック操作 (P.4)**
従来のタッチ操作に加え、なぞる(ドラッグ)、はらう(フリック)の操作ができます。画面の切り換えやスクロールがより直感的に行えます。



- 詳しくは、P.4「タッチパネルの操作のしかた」をご覧ください。

ストラーダチューン (P.37)

ご好評のストラーダチューンに、新たにオーディオの設定が追加されました。ルート探索(ルート)・音声案内(ガイダンス)・地図表示(マップ)・オーディオをお好みにアレンジできます。

- **ルート**
有料道路・道幅・抜け道の優先レベルを調整し、ルート探索の条件を細かく設定できます。



- **マップ**
基本の地図色、道路色、文字サイズを組み合わせ、地図をお好みに設定できます。



- **ガイダンス**
分岐音声案内する頻度の設定や、音声案内する/しないの設定ができます。



- **オーディオ**
エフェクト、イコライザー、バランス/フェーダーの設定ができます。

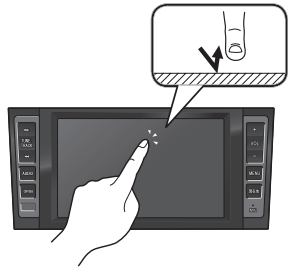


タッチパネルの操作のしかた

静電容量式タッチパネルの特性上、画面の表示エリア以外の部分に触れても反応する場合があります。必ず表示エリア内で操作してください。

■タッチ(軽く触れる)

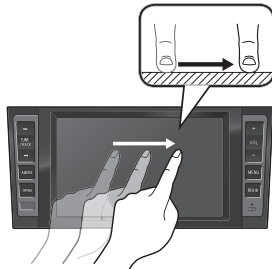
指で画面に軽く触れます。



- 本書で「〇〇を選ぶ」と記載している場合に、タッチ操作してください。
- 本書で「1秒以上タッチする」や「タッチし続ける」と記載している場合は、長くタッチ操作してください。

■ドラッグ(なぞる)

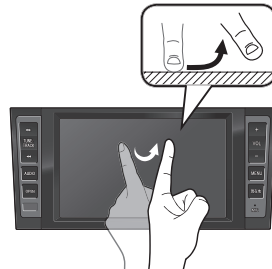
指で画面をタッチしたまま、なぞります。



- メニュー画面、地図画面、リスト画面でのみ操作できます。→下記、P.5

■フリック(はらう)

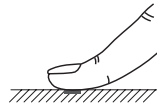
指で画面をはらいます。



- 地図画面、リスト画面でのみ操作できます。→P.5

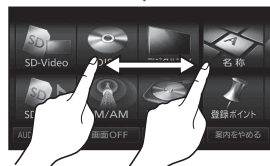
お願い

- タッチパネルは右図のように指の腹の部分でタッチしてください。爪などでタッチすると反応しなかったり、誤動作の原因となります。



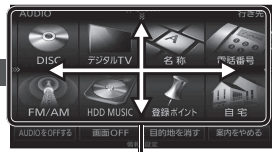
メニュー画面(P.32)でのドラッグ操作

左右にドラッグすると…



- 左右のメニューが表示されます。

例: 右にドラッグした場合



上下にドラッグすると…



- 上下のメニューに切り替わります。

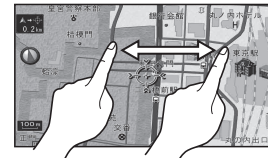
例: 上にドラッグした場合



枠内で矢印の方向に操作してください。

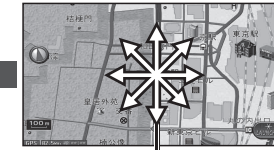
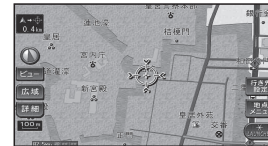
地図画面(P.51)でのドラッグ/フリック操作

ドラッグすると…



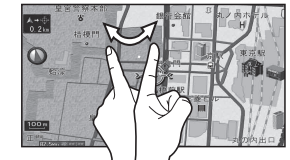
- 指の動きに合わせて、スクロールします。

例: 右にドラッグした場合



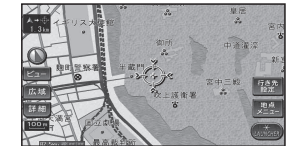
矢印の方向に操作してください。

フリックすると…



- フリックした方向に地図がスクロールします。

例: 右にフリックした場合



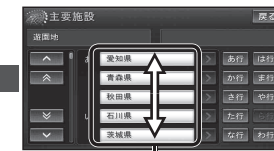
リスト画面(P.187)*1でのドラッグ/フリック操作

ドラッグすると…



- 1項目ずつスクロールします。

例: 上にドラッグした場合



枠内で矢印の方向に操作してください。

フリックすると…



- 前/次の音(おん)*2までスクロールします。

例: 上にフリックした場合



お知らせ

- 各メニュー画面の表示のしかたについては、P.32をご覧ください。

*1 デジタルTV、SDビデオのリストでは、ドラッグ/フリックによるスクロールはできません。
*2 リストによって移動先は異なります。(P.187)

安全上のご注意 P.8

はじめに P.12

使用上のお願い..... 12
 各部のなまえとはたらき..... 14
 ステアリングスイッチの操作について..... 16
 別売のリモコンについて..... 18
 準備する(確認・設定)..... 20
 取り付け・配線を確認する..... 24
 初期設定をする..... 26
 起動パスワードを設定する..... 29
 ディスクの出し入れ..... 30
 SDメモリーカードについて..... 30
 メニュー画面の操作..... 32
 現在地画面にタッチキーを表示する(ダイレクトランチャー)..... 35
 ランチャーメニューの操作..... 36
 本機の設定をアレンジする(ストラダチューン)..... 37

ナビゲーション P.40

地図の紹介..... 42
 地図の見かた..... 46
 地図の操作..... 51
 現在地メニュー・地点メニューの操作... 53
 地図の表示のしかたを変更する..... 54
 行き先までのルートを作るには..... 56
 行き先を探す..... 57
 ルートを探索する..... 65
 探索結果画面から設定・確認する..... 66
 ルートを変更する(ルートチューン)... 68
 ルートを確認する..... 70
 もう一度ルートを探索する(再探索)... 72
 ルート探索について..... 73
 ルート案内中に..... 77
 音声案内について..... 78
 地点を登録する(登録ポイント)..... 80
 迂回したいエリアを登録する(迂回メモリー)..... 83
 スマートフォン連携(おでかけナビサポート)..... 84
 VICS情報を見る..... 86
 FM多重放送を見る..... 90
 広域避難場所を確認する..... 91
 ecoドライブ機能を使う..... 92

オーディオ P.94

オーディオの基本操作..... 96
 地上デジタルTVを見る..... 98
 HDD MUSICに録音する..... 107
 HDD MUSICを再生する..... 110
 DVDを再生する..... 122
 CD・MP3/WMAを再生する..... 126
 ラジオ(FM/AM)を聞く..... 128
 SDオーディオ(SD-Audio)を再生する... 129
 SDビデオ(SD-Video)を再生する... 130
 BLUETOOTH Audioを再生する... 131
 iPodを再生する..... 135
 静止画(PHOTO)を再生する..... 137
 現在地画面にオーディオ映像を表示する..... 140

BLUETOOTH P.141

BLUETOOTH対応機器と組み合わせる..... 142
 携帯電話を本機に登録する..... 144
 ハンズフリーで通話する..... 146
 データ通信サービスを利用する..... 154

その他 P.157

■別売品
 別売品と組み合わせて使う..... 158
 ダウンロードキーの出力..... 161

■設定
 利用に応じた設定に変える(各種設定)..... 162
 映像の設定を変える..... 170

■困ったとき
 よくあるお問い合わせ..... 171
 故障かな!?..... 172
 本機が正常に動作しないとき..... 186


■必要なとき
 リストの操作のしかた..... 187
 文字入力のしかた..... 188
 お手入れ..... 189
 ディスクの取り扱い..... 189
 再生できるディスクについて..... 190
 データ作成時の留意点..... 191
 CD録音時の制限について..... 194
 Gracenote音楽認識サービスについて..... 195
 BLUETOOTHについて..... 196
 ナビゲーションシステムとは..... 197
 VICSについて..... 200
 地図データベースについて..... 202
 主要施設一覧表..... 206
 ジャンル一覧表..... 206
 DVD言語コード一覧表..... 209
 さくいん..... 210
 商標などについて..... 213
 仕様..... 214
 保証とアフターサービス..... 216

安全上のご注意
 はじめに
 ナビゲーション
 オーディオ
 BLUETOOTH
 別売品
 その他
 設定
 の
 困ったとき
 他
 必要なとき

安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。


■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき

警告

 **本機はDC12 V \ominus アース車専用です**
DC24 V車には使用できません。火災や故障の原因となります。

説明書に従って、取り付けや配線をする
作業は手順通りに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

作業前に、必ずバッテリーの \ominus 端子を外す
外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。

使用しないコードの先端などは、テープなどで絶縁する
被覆がない部分が金属部に接触すると、ショートによる火災や感電、故障の原因となります。

サイドブレーキコードを正しく配線する
安全機能が動かず、交通事故の原因となります。


コード類は、運転を妨げないように引き回す
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

作業後は、車の電装品*の動作確認をする
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。
*ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

フィルムアンテナは、保安基準の取付許容範囲に貼り付ける
視界不良による事故の原因となります。

取り付けや配線をするとき


警告

 **視界や運転を妨げる場所*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない**
交通事故やけがの原因となります。
*ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。


取り付けやアース配線に、車の保安部品*を使わない
制御不能や発火、交通事故の原因となります。
*ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

 **分解や改造をしない**
特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

分解禁止

注意

 **必ず、付属品や指定の部品を使用する**
機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

ナビゲーションユニットやGPSアンテナなどは、しっかり取り付ける
取り付け場所の汚れ・ワックスなどをふき取り、確実に固定してください。再貼り付けや汎用の両面テープなどは接着力が弱いいため、ときどき取り付け状態(接着やねじのゆるみなど)を点検してください。交通事故やけがの原因となります。

取り付けや配線をするとき

 **注意**



高温になる場所*に取り付けない

火災や故障の原因となります。

※直射日光やヒーターの熱風などが直接あたるところ

コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしない。
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように引き回す。
- ドライバーなどの先で押し込まない。

振動や傾きのある不安定な場所には、取り付けない

走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。

本機の通風孔をふさがない

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。

ご使用になるとき

 **警告**



ルート案内中でも、常に、実際の交通規制に従う

交通事故の原因となります。

ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

スピーカーは、本機の仕様に適合したもの*を使用する

火災や発煙、発火、故障の原因となります。

※最大入力50 W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4 Ω~8 Ω。

医療用電気機器などへの影響を確認する

本機は、無線機能を搭載しています。心臓ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用になる場合は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について必ずご確認ください。



運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視しない

必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。交通事故の原因となります。

ご使用になるとき

 **警告**



故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

大きな音量で使用しない

車外の音が聞こえないことによる交通事故の原因となります。

カード類は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

機器内部に、水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。飲み物などがかからないようにご注意ください。



雷が鳴りだしたら、アンテナコードや本機に触らない

落雷による感電のおそれがあります。

接触禁止

 **注意**



本機を車載用以外には、使用しない

発煙や発火、感電、けがの原因となります。

可動部やディスク挿入口に手や指を入れない

特に、モニター画面の開閉の際にご確認ください。けがの原因となります。

落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない

故障や火災の原因となります。

開いたモニターの上に物を置かない

液晶ディスプレイ部の破損、または飲み物がこぼれることによる発煙や発火、感電、故障の原因となります。

異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。

- お客様による修理は、絶対におやめください。

使用上のお願い

エンジンをかけてご使用ください

- エンジンを止めて、長時間使用すると、バッテリーが消耗します。なお、アイドリングが禁止の地域もありますので、地域の条例に従ってください。

他の機器と接続する場合は

- 接続する機器の説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は

- 電話の位置や向きにより、雑音が出ることがあります。その場合は、本機から離してください。

液晶ディスプレイについて

- 先端が固いもの（ボールペン、ピン、爪の先など）は使わず、必ず指で触れて操作してください。また指でたたいたり、強く押さないでください。傷、破損、誤動作の原因となります。
- 市販の液晶保護フィルムは使用しないでください。正常に動作しないおそれがあります。
- タッチ操作中に指以外の部分がタッチパネルに近づくと、触れていなくてもその部分が反応する場合があります。
- ぬれた手や手袋をつけた手で操作しないでください。正常に動作しない場合があります。
- 表面の汚れなどは、市販のクリーニングクロスを使い、指の腹で軽く拭いてください。
- 本機を使用しないときは、直射日光があたらないようにしてください。（車用のサンシェードなどをお使いください。）
- 低温になると、映像が出ない、映像が出るのが遅い、動きに違和感がある、画質が劣化したりすることがあります。（使用可能温度：0℃～40℃）
- 冷暖房を入れた直後など、水蒸気で画面がくもったり、露（水滴）で、正しく動作しないことがあります。約1時間放置してからご使用ください。
- 高温になると、保護のため画面の明るさを自動調整することがあります。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の保証はできません。
- プライバシー保護のため、本機に登録した個人情報（登録ポイントの位置や電話番号など）は、お客様の責任において取り扱いや管理を行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- メールなどの地上デジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合により、これらの情報が消失した場合、復元できません。また、その内容の補償はできません。
- 次の場合、補償はできません。
 - ・誤使用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合
 - ・誤使用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときなどに本機に登録されていた情報が変化・消失した場合

大切な情報（登録ポイントなど）は、万に備えて、SDメモリーカードに保存したり、メモなどをとっておくことをおすすめします。

著作権について

- 著作物を無断で複製、放送、公開、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 本製品はコピー防止技術を採用しており、ロヴィ社が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむもののほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機は許諾契約に基づき当社が使用許諾を受けた第三者のソフトウェアを含んでおり、本機からのソフトウェアの取り出し、複製、リバースエンジニアリング、その他の許諾されていない当該ソフトウェアの使用は固く禁じられています。また、当該ソフトウェアを更新する目的で配布されるプログラム、データについても同様の扱いとなります。

地上デジタル放送の受信について

- 受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズや音声の途切れ、静止画面や黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 家庭用に比べて受信エリアは狭くなり、また、車の場所や方向、速度などにより受信状態も変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などを近づけると、映像や音声などに不具合が生じる場合があります。本機から離してご使用ください。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してご楽しみください。
- 国外で有料放送サービスを楽しむことは、禁止されています。
- 本機の仕様は、ARIB（電波産業会）規格に基づいています。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本機には、録画できません。

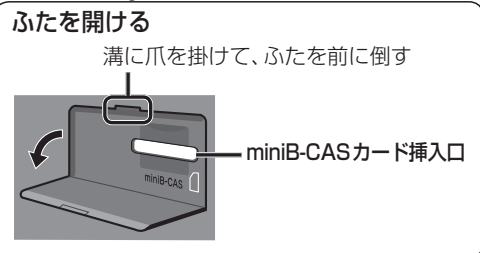
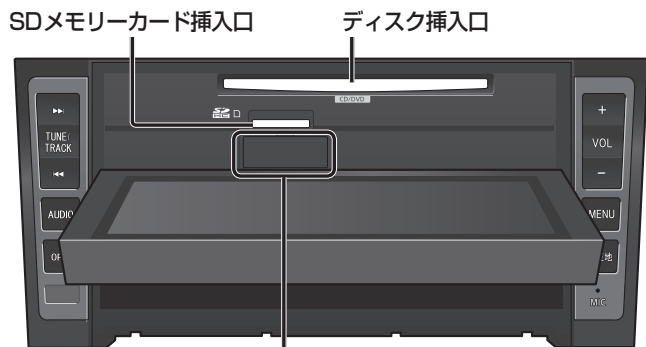
miniB-CASカードの取り扱いについて

- 使用許諾契約約款をよくお読みの上、カードを正しく入れ、次のことをお守りください。
 - ・折り曲げたり、変形させない。
 - ・重いものを置いたり踏みつけたりしない。
 - ・水をかけたり、ぬれた手で触らない。
 - ・IC（集積回路）部には手を触れない。
 - ・分解加工はしない。
 - ・高温になるところにカードを放置しない。（ダッシュボードの上など）

B-CASカードについてのお問い合わせは
(株)ピーエス・コンディショナルアクセス
システムズ カスタマーセンター
TEL 0570-000-250



モニター開



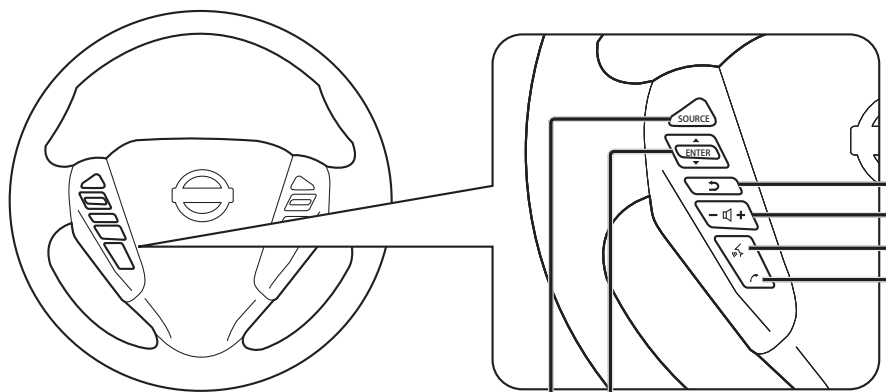
①	<p>チューン/トラック</p> <p>HDD MUSIC DVD CD SDビデオ MP3/WMA iPod BLUETOOTH Audio</p> <p>⏪ ⏩ 頭出し</p> <p>⏪ ⏩ ⌚ 早送り・早戻し</p> <p>SD-Audio</p> <p>⏪ ⏩ 頭出し</p> <p>FM/AM</p> <p>⏪ ⏩ 選局する</p> <p>⏩ ⌚ オートプリセット</p> <p>デジタルTV</p> <p>⏪ ⏩ 選局する</p> <p>⏩ ⌚ おでかけ初期スキャン</p> <p>⏪ ⌚ おでかけ再スキャン</p>
②	<p>オーディオ</p> <p>AUDIO</p> <ul style="list-style-type: none"> ● オーディオ画面に切換 ● オーディオ選択タッチキーを表示 ● ⌚ オーディオOFF
③	<p>オープン</p> <p>OPEN</p> <ul style="list-style-type: none"> ● イジェクト画面の表示/消去 ● モニターを閉じる
④	<p>タッチパネル</p> <ul style="list-style-type: none"> ● タッチ操作時に使用 ● タッチパネルの感度を調整するには→P.169
⑤	<p>ボリューム</p> <p>VOL</p> <ul style="list-style-type: none"> ● オーディオの音量を調整
⑥	<p>メニュー</p> <p>MENU</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ツートップメニューを表示
⑦	<p>現在地</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自車位置(現在地)を表示
⑧	<p>マイク</p> <p>MIC</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ハンズフリー通話時に使用
⑨	<p>リモコン受信部</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 別売のリモコンの信号を受信 ● 下図の範囲内でご使用ください。 <p>正面図</p> <p>側面図</p>

はじめに
各部のなまえとはたらき

ステアリングスイッチの操作について

ステアリングスイッチを装着している車の場合、ステアリングスイッチを使用してミュート(消音)、オーディオ切換、オーディオの音量調整、頭出しなどのオーディオ操作や電話に出るなどのハンズフリー操作をすることができます。

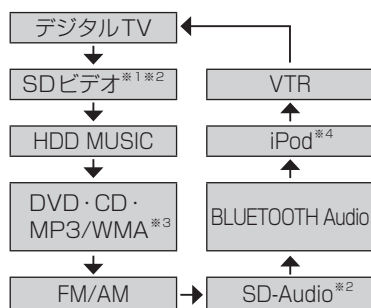
セレナ ステアリングスイッチ



オーディオを切り換える

SOURCE を押す

- 押すごとに、オーディオが切り換わります。



- ※1 PHOTOの画面を表示中は、SDビデオには切り換わりません。
- ※2 SDメモリーカード挿入時のみ
- ※3 ディスク(DVD・CD・MP3/WMA)挿入時のみ
- ※4 iPod接続時のみ
- ハンズフリー通信中(発着信中、通話中)は、オーディオを切り換えることができません。

頭出しする

HDD MUSIC	MP3/WMA
iPod	CD DVD
SDビデオ	SD-Audio
BLUETOOTH Audio	

▲ / ▼ を押す

- 「▲」を押すと次へ、「▼」を押すと前へ頭出しします。

リストから選局する

FM/AM

リスト内の放送局を選べます。

▲ / ▼ を押す

- 選んだ放送局に切り換わります。

順送りでチャンネルを選ぶ

デジタルTV

▲ / ▼ を押す

- チャンネルが切り換わります。

電話を切る

通話中に

↩ を押す

- 電話が切れます。
- 発信中に選ぶと、発信を中止します。

オーディオの音量を調整する

-|+ を押す

- 押すごとに、音量が1ステップ大きく(小さく)なります。
- 「+」を押し続けると、1ステップ単位で連続して音量が大きくなります。
- 「-」を押し続けると、3ステップ単位で連続して音量が小さくなります。(ハンズフリーの音量のみ1ステップ単位で減少)
- デジタルTV、DVD、ハンズフリーの音量は、他のオーディオとは別にそれぞれ記憶されます。

オーディオの音量を一時的に消音する(ミュート)

🔇 を押す

- 画面に「MUTE」が表示されます。
- 解除するには、もう一度押します。
- ナビゲーションの音声案内なども、ミュートされます。
- ハンズフリーの音声(通話音、発着信音)は、ミュートされません。

お知らせ

- 本体ボタン/タッチキー操作では、ミュートできません。

電話に出る

着信中に

☎ を押す

- 電話に出ます。

各部のなまえとはたらき (CA-RM010D)

番組表
[デジタルTV]
● 番組表を見る

ジョイスティック/決定
● 項目の選択/決定
● 現在地メニュー/地地点メニューを表示
● 地図をスクロールする

ビュー
● 地図表示変更メニューを表示する

オーディオ
● オーディオ画面に切換
● オーディオ選択タッチキーを表示
⌚ オーディオ OFF

メニュー
● ツートップメニューを表示

+VOL/-VOL
● オーディオの音量を調整

発話
[ハンズフリー]
● 電話に出る (着信中)
⌚ 電話を切る (通話中)
⌚ 電話に出ない (着信中)

青・赤・緑・黄
● 項目の選択

データ
[デジタルTV]
● データ放送を見る (カーソルパネルは表示されません。)

戻る
● ひとつ前の状態に戻す

現在地
● 自車位置 (現在地) を表示

広域/詳細
● 地図の縮尺を切換

リモコン操作のみ
DISP
● 現在地画面にオーディオの情報を一時的に表示/消去
[デジタルTV]
● 番組情報などを表示
・約5秒後にチャンネル表示に切り換わります。(再度押すと、チャンネル表示を消去)
[DVD] [SDビデオ]
● 動作状態を表示/消去

オーディオコントロールボタン

HDD MUSIC	SDビデオ	MP3/WMA ※1
iPod	CD	フォルダの頭出し
MP3/WMA	BLUETOOTH Audio	HDD MUSIC ※1
⏪	頭出し	アルバム/プレイリストの頭出し
⏩	早送り・早戻し	SD-Audio ※1
⏪	頭出し	プレイリストの頭出し
FM/AM		DVD(DVD-VR)
⏪	選局する	プログラム/プレイリストの頭出し
⏩	オートプリセット	FM/AM
デジタルTV		FM/AM
⏪	選局する	FM/AMを切り換える
⏩	おでかけ	
⏪	初期スキャン	
⏩	おでかけ	
	再スキャン	※1 リモコン操作のみ

スライドカバーを開くと...

ホーム おでかけ
[デジタルTV]
● ホームモード/おでかけモードの切換
・ホームモード:
自宅周辺でのチャンネル設定
・おでかけモード:
旅行先などでのチャンネル設定

数字キー
● 数字の入力
[デジタルTV]
● 選局する
・同じチャンネル番号に複数の放送局(枝番号)がある場合、続けて押すと切り換わります。

リモコン操作について

■ ジョイスティックでタッチキーの選択・決定ができます。

例: [デジタルTV] を選ぶ場合

- 1 リモコンのジョイスティックを上下左右(決定)に動かして [デジタルTV] を選ぶ
- 2 [決定] を押す



■ 本体ボタン/タッチキーと同じなまへのボタンで操作できます。

例: [番組表] を選ぶ場合

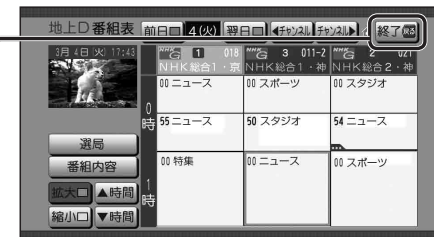
リモコンの [番組表] を押す



■ タッチキーに表示されているボタンで操作できます。

例: [終了] を選ぶ場合

リモコンの [戻る] を押す



■ 上記以外の操作は、本書では次のように説明しています。

例: P.100「番組内容を見る」の場合

番組内容を見る

番組内容画面

- **内容** 番組内容画面に切換
- **属性** 属性画面(詳細な情報)に切換
- **今すぐ見る** 今放送中の番組の画面に切換 (リモコン操作: [決定])

お知らせ

- デジタルTV表示中に、リモコンの [戻る] を押しても現在放送中の番組内容を表示できます。

お知らせ

- リモコンで操作できない場合は、タッチ操作してください。